

とちお

編集と発行 新潟県柏尾市役所
電話 (02585) 2-2151



さる5日(日)
市立白山保育所

と中央保育所では、子どもの生活発表会を行ないました。

これは、保育所の子どもたちが保母さんとすごした一

年間の成果を発表するため毎年行なっているものです。

おもな内閣

- | | | | |
|---------------|-----|----------------|----|
| ▷ 交通五ヵ年計画を策定… | 2・3 | ▷ ガス水道工事を公認制に… | 7 |
| ▷ 春の火災予防運動… | 4・5 | ▷ 墓らしのメモ… | 8 |
| ▷ 保育所入所者きまる… | 5 | ▷ 栃尾市の文化財… | 8 |
| ▷ 花ひらく国民年金… | 6 | ▷ 公民館のページ… | 9 |
| ▷ とちおと人物(物語)… | 7 | ▷ お知らせ… | 10 |

47, 3

No. 183

とちお第一八三号昭和四十七年三月十日発行
毎月十日一回発行(定価一部四円)

とちお 47・3・10発行(第3種郵便物認可) お知らせ (10)

訓練校一覽表

校名	訓練科名	定員	期間	入校
新潟専修 職業訓練校	板金科	10人	1年	4月
	溶接科	20	6か月	4月,10月
	配管設備科	20	1年	4月
	製材機械整備科	10	"	"
	電気工事科	20	"	"
	自動車整備科	10	"	"
	建築科	20	"	"
上越専修 職業訓練校	事務科	40	6か月	7月,1月
	溶接科	10	6か月	4月,10月
	電気工事科	10	1年	4月
	自動車整備科	10	"	"
	建築科	20	"	"
	木工科	10	"	"
	機械一科(旋盤)	10	1年	4月
柏崎専修 職業訓練校	機械二科(往立)	10	"	"
	建築科	20	"	"
	左官プロック科	20	6か月	4月,10月
	機械一科(旋盤)	10	1年	4月
	溶接科	20	6か月	4月,10月
	金属プレス科	10	1年	4月
	織機調整科	10	1年	4月
三条専修 職業訓練校	染色科	10	"	"
	電気工事科	10	1年	4月
	建築科	20	"	"
	左官科	10	"	"
	木工科	10	"	"
	鋳造科	20	1年	10月
	溶接科	20	6か月	4月,10月
新潟総合高等 職業訓練校	制かん科	10	1年	4月
	塗装科	10	"	"

職業転換訓練生を募集

締め切りは3月31日

入校希望者は、入校の申し込みを公共職業安定所で受け付けていますので、公共職業安定所にご相談ください。

募集締切 三月三十一日

特典

(1)授業料は無料で、実習用器具などを貸与する。

(2)訓練期間が一年の訓練科は国鉄やバスの通学定期券、学生割引

郵便局にも転居

每年三月から四月にかけては、進学、就職、転勤などによって住所が変わらる人が多くなります。

柄尾郵便局では、郵便物が混乱

(3) 失業保険金受給資格のある人は失業保険金を受けられるほか各種手当が支給される。

(4) 失業保険金受給資格のない人で公共職業安定所長の指示により入校した人は、訓練手当ほか各種手当が支給される。

(5) 通校が困難な人は、寄宿舎にはいることができる。

もらつてもさしつかえありません。
転居届を出しておけば、旧住所
に行く郵便物は、一年間郵便局で
新住所へ転送しますので、届け出
は絶対に忘れないようにしてくだ
さい。

健康診断日程を変更

— 栃尾保健所 —

今月の市税

►国民健康保险税

納期 3月31日

行政相談日

事故のない 交通五カ年 昭和50年を

かわいいわが子をいたましい交
通事故から守るために、家庭でも十分
交通事故を行ないましょう。ま
た、園児の行き帰りを交通事故から
守るために「春の交通安全運動」が
行なわれます。

四月五日から十日まで新入学児
童園児の行き帰りを交通事故から
守るために「春の交通安全運動」が
行なわれます。

実地指導がたいせつ
—四月五日から春の交通安全運動—

新入学園児を 交通事故から守ろう

交通事故のない交通五カ年を

かわいいわが子をいたましい交
通事故から守るために、家庭でも十分
交通事故を行ないましょう。ま
た、園児の行き帰りを交通事故から
守るために「春の交通安全運動」が
行なわれます。

四月五日から十日まで新入学児
童園児の行き帰りを交通事故から
守るために「春の交通安全運動」が
行なわれます。

安全運転管理 者に専門教育

車両の増加が
歩行者の交通事故をなくす
ためにたてられたものです。

これは自動車など車両の増加が
著しく、道路の環境整備、運転者
歩行者の交通意識が薄いことなど
から大きなひづみが生じ、このひ
づみが事故となって現われております。

このいたましい交通事故をなくす
ためにたてられたものです。

計画では道路環境の整備をはか
り、運転者、歩行者に交通ルール
の意識を高め事故をなくしたいと
しています。

計画の構想は、①運転者と歩行
者の資質の向上 ②道路環境、安
全施設の整備、歩行者保護のため
の歩道の設置 ③車両等の安全性

今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には一四一
〇二台に達し五年間で三倍という
著しい増加を示しました。

一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

本市の自動車保有台数は、昭和
四十年に一、五〇八台であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両は安全を確保するため重点的
に設置します。

の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。

歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には一四一
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



明るい町に 計画を策定 目標に環境整備



【車のあふれる谷内通り】

整備は歩行者の保 護と円滑性に重点

本市の自動車保有台数は、昭和
四十年に一、五〇八台であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。



一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。



一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。



一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。



一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など安全施設の整備を促進
することにしています。

和五十年までに主要道路の完全整備を
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
今後も当分このよだな関係が続く
とすれば、自動車保有台数の増加
傾向からますます激増が予想され
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。

交通事故の死傷者は、自動車の
保有台数にも比例してふえており
人に増加しました。



一方、交通事故による負傷者も
昭和四十一年に六十三人であった
ものが、昭和四十五年には四、五
〇二台に達し五年間で三倍とい
う著しい増加を示しました。

車両通行禁止、一方通行、駐車禁
止などの強化をすることにしてい
ます。



の常時保持 ④事故が発生した場
合の救急活動と損害賠償などの救
済措置に万全な対策がとれるよう
構想をたてています。

式か灯火標識にすることにしてい
ます。また、道路標示は、視認効
果を確保するため二回塗装する
ことにしています。

横断歩道は、市街地の歩車道の
区分のある道路についておおむね
二〇〇m間隔に設置。また、交通
量の多いところ、児童、幼児の通
路は安全を確保するため重点的
に設置します。



歩道の整備は、計画終了年の昭
和五十年までに歩道を必要とする
区間のうち、市街地で一〇〇%、
その他の地区で三〇%を目標に設
置。歩道橋、道路照明、防護柵、
区画線など

火を守る人の始まり

県下一齊春の火災予防運動

4月1日
～4月7日

ズがひんぱんに切れる事はありませんか。

④くわえたばこで歩いたり、ふとんをたんなりすることはありますか。

⑤たばこの吸い殻を紙くずかごに捨てることはありますか。

⑥寝たばこをする人はいませんか。

⑦ストーブの手入れと点検をときどきしていますか。

⑧ストーブをカーテンやふすまの近くで使うことはありませんか。

⑨火のついたまま石油ストーブを持ち運んだり、給油をすることはありませんか。

⑩ストーブの上で洗たく物をかわかすことはありませんか。

⑪ロープなどの避難用具が準備してありますか。

⑫二つ以上の方向へ避難することができますか。

⑬老人や子どもを安全なところに寝かせていますか。

⑭コンロの手入れや点検をしていきますか。

⑮コンロのまわりや上にふきんなど燃えやすいものがありますか。

⑯荷頃小四年 今井 正広

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 ただいま いっしょに

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校低学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校低学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校低学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校低学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校低学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

佳作 おはよう はみがき 元気

佳作 うがいと手洗いと

入東小五年 佐藤 尚子

佳作 葉より 食事・運動・日の

光 上塙小六年 藤田 和美

佳作 きれいな下着で 厚着せず

荷頃小六年 諸橋 幸子

佳作 のこさず 食べます よくか

佳作 うがいと手洗いと

入東小二年 多田 まこと

小学校高学年の部

入選 お日さまの てつてるとこ

ろで とびまわろう

荷頃小一年 しばた よしこ

国民年金法

とのできない人には、生年月日によつて一〇年間まで期間が短縮されま

す。たとえば、大正五年四月一日以

前に生まれた人は、正五年でよくなります。

保険料の未納があると不利

早めに納入してください

は、生年月日によつて一〇年間まで期間が短縮されま

す。保険料免除期間は追納で満額を支給

ができないときには、分割払いの方法もありますので、未納保険料のあるかたは市役所市民課(二階)においてください。

市は、一月二十六日から一回にわたりて行なった出かせぎ先訪問を引き続き、つきのように行ないました。これで先回と合わせ一八事業所を訪問しました。これらの訪問で得た貴重なことがらを今後の出かせぎ対策にできるだけ取り入れていきます。

国民が老後を楽しくすごすため昭和三十六年四月から国民年金制度が発足しました。

これは厚生年金、共済組合などの公的年金に加入していないかたのための年金制度であり、これに加入することによって、将来は全 국민が老後に年金を受けられるようになります。

しかし、国民年金制度が発足し解不足から被保険者の資格取得届て以来日も残く、制度に対する理解不足から被保険者の資格取得届けを提出することが遅れたり、またせっかく届を出しても長期間保険料を滞納してしまったという被保険者がかなりみうけられました。

未納保険料があると、将来年金を受けることができなくなったりまた受けることができても低額で不利なものとなります。

保険料を納めずに二年間たちますと、その分の保険料は時効により受けられなくなります。ところが、老齢年金はたてまえとして二五年の保険料納付済み期満が必要です。このままだと滞納期間のある人や、わずかな年数不足で年金を受けられなくなる

時間が必要です。このままだとうまかたで、免除期間の保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができます。

老齢年金の額は保険料を納めた場合の三分の一になってしまいます。そこで家庭の事情で保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができます。

国民が老後を楽しくすごすため昭和三十六年四月から国民年金制度が発足しました。これは厚生年金、共済組合などの公的年金に加入していないかたのための年金制度であり、これに加入することによって、将来は全国民が老後に年金を受けられるようになります。

しかし、国民年金制度が発足し解不足から被保険者の資格取得届けを提出することが遅れたり、またせっかく届を出しても長期間保険料を滞納してしまったという被保険者がかなりみうけられました。

未納保険料があると、将来年金を受けることができなくなったりまた受けることができても低額で不利なものとなります。

保険料を納めずに二年間たちますと、その分の保険料は時効により受けられなくなります。ところが、老齢年金はたてまえとして二五年の保険料納付済み期満が必要です。このままだと滞納期間のある人や、わずかな年数不足で年金を受けられなくなる

時間が必要です。このままだとうまかたで、免除期間の保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができます。

老齢年金の額は保険料を納めた場合の三分の一になってしまいます。そこで家庭の事情で保険料を納めることができないがために、家庭の事情で保険料を納めることができます。

国民が老後を楽しくすごすため昭和三十六年四月から国民年金制度が発足しました。

これは厚生年金、共済組合などの公的年金に加入していないかたのための年金制度であり、これに加入することによって、将来は全

国民が老後に年金を受けられるようになります。

しかし、国民年金制度が発足し解不足から被保険者の資格取得届

けを提出することが遅れたり、また

せっかく届を出しても長期間保

険料を滞納してしまったとい

うにしたものでした。

しかし、国民年金制度が発足し

解不足から被保険者の資格取

得届けを提出することが遅れたり、また

せっかく届を出しても長期間保

険料を滞納してしまったとい

うにしたものでした。

新春文芸作品をみなさんから募
集したところ、短歌六五首、俳句
九四首、川柳五二首、詩一六点の
応募がありました。

新春文芸の
—入選決まる

小林さんに市長賞

第十一回 市民書道の展

第三回

第十一回市民書画展をさる二月二十六日から三月三日まで公民館で行ないました。展示会に先立ち、みなさんから作品を募集したところ、第一部（小学生）一、一二六点、第二部（中学生）二九六点、第三部（一般）一五五点の合計二、一七六点と、昨年を大巾に上回る応募がありましした。作品の展示は、会場の都合もあってこのうちの金賞以上五九

四点を展示しました

氏（新潟県書道協会副会長）を審

新春文芸の

入選決まる

新春文芸作品をみなさんから募
集したところ、短歌六五首、俳句

九四首、川柳五首、詩一六点の
応募がありました。

審査をこのほど行ない、次のように入選作を決めました。

天初電話旅に出稼ぐ夫より
上塙 山本静舟

第四部 詩

金町 佐藤みき
地 出稼の夫の植えたる鉢の蕗黄
に輝やけば帰える日近し
人 赤谷 安井清吉
寝暮らして又出稼ぎに発つ
小向 福玉寺庄三

第三部 川柳 小向 福王寺庄三

受講生を募集

公民館では、四月からつきの要綱によつて各教室を開講します。	
受講対象者は十五歳以上（高校生を除く）のかたで、学習は柄尾市公民館で行ないます。	受講希望者は、三月三十一日までに資料代を添えて柄尾市公民館（土々町）へ申し込みください。
簿記教室	ペン字教室
期間 四月から十二月まで毎週木曜日と第三月曜日、午後七時三十分から九時三十分まで。	期間 四月から十二月まで毎週木曜日、午後七時三十分から九時三十分まで。
定員 五〇人。	定員 四〇人。
資料代 一、〇〇〇円。	資料代 一、五〇〇円。
講師 大野美男氏。	講師 小比鬼一雄氏。
商業教室	書道教室
期間 四月から十二月まで毎週木曜日と第三月曜日、午後七時三十分から九時三十分まで。	期間 四月から来年三月まで毎週金曜日午後七時三十分から九時三十分まで。
定員 五〇人。	定員 四五人。
資料代 一、〇〇〇円。	資料代 一、五〇〇円。
講師 大野美男氏。	講師 山内貞次氏。
洋裁教室	洋裁教室
期間 四月から来年三月まで、毎週木曜日午後七時三十分から九時三十分まで。	期間 四月から来年三月まで、毎週木曜日午後七時三十分から九時三十分まで。
定員 五〇人。	定員 二〇人。
資料代 一、〇〇〇円。	資料代 一、五〇〇円。
講師 近藤善一氏（柄尾高教論）	講師 平林美代子氏。
学習範囲	学習範囲
切手、手形等の記入 ▶ 帳簿記帳（仕入れから販売決算まで） ▶ 伝票、小計表	楷書、行書、草書、かなの初步。
事業税の計算や記入。	ラウス、ジャケットなどを製作
教材・用具 生地などの教材、道具は自己負担。	教材・用具 生地などの教材、用

価格変動が大きく不安定 物の価格は主として需要と供給の関係によって変動しますが、野菜の価格は市場への出まわりのわずかの変化で大きく変動します。

緑茶に多いカフェイン
飲み過ぎは逆効果

気分がすつきりするのはカフェインのためです。カフェインは、交感神経を刺激して、気分を快方にし、眠気をさます作用があります。また、血行をよくし、からだを暖めるとともに、胃液の分泌

寝る前のお茶

一般に上等の玉露や煎茶、紅茶は、コーヒーよりカフェインが多いようです。このため、コーヒーでは平気でも、緑茶や紅茶で寝つけなくなることがあります。

寝る前に飲むお茶は、うす目にして少量にするか、カフェインの

お茶は、勉強、夜間作業、ドライブなどのときにはねむけさしになりますが、空腹のとき飲むとカフェインの作用によつて多くの胃液が出るため、胃がたたれることがあります。

り、乃ち庭の中に小さな池があり。仍りて小さな鳩を池の「鳩の太く」ことから「鳩の大臣」というようになつたといわれています。



暮らしの
タモ

いでしょう。

外山家庭

時逃亡の計画があり、その君主の守役にも選ばれていた人です。